

◆植栽景観の現状の課題

- 賀名生皇居跡周辺は、賀名生梅林や五新線鉄道跡などの景勝地、近代歴史遺産及び五條高校賀名生分校跡地などがあるが、周辺植栽は整備されていない。
- 五新線遺構の維持補修が進められているが、近代歴史遺産であることや周辺の景勝地である賀名生梅林などの活用がされるような、植栽、景観視点場として整備されていない。

課題解決
への
主な対応

- 皇居跡周辺 春の彩りづくり 桜
- 皇居跡周辺 秋の彩りづくり 広葉樹
- 五新線沿道 桜並木

【今後の連携方策】 市、教育委員会、観光協会、地域住民等との協働に向けた取り組みの働きかけや支援方策の検討。

◆エリアの特徴的な景観



北畠親房墓前よりの周囲の景観



五新線沿道の景観

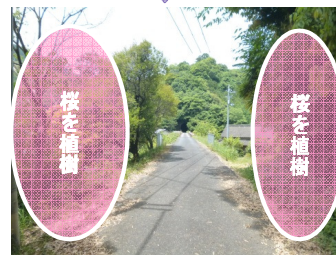
□五新線沿道

長期

五新線沿道に桜を植樹し、桜並木による眺望景観の向上を図り、サイクリングやウォーキングコースとして活用する。



五新線沿道 現況



五新線沿道 植栽イメージ

地図利用: ©OpenStreetMap contributors <http://www.openstreetmap.org>

□賀名生皇居跡周辺

長期

重要文化財や歴史的遺産がある賀名生皇居跡において、国道168号賀名生トンネル上部に春の桜や秋の広葉樹の植栽による彩りづくりを行う。



賀名生皇居跡周辺 現況



桜を植樹



春の彩りづくり 桜の植栽

間伐し、広葉樹を整理



秋の彩りづくり 間伐し広葉樹を整理

賀名生皇居跡周辺 植栽イメージ



県が主体となる事業



協働事業